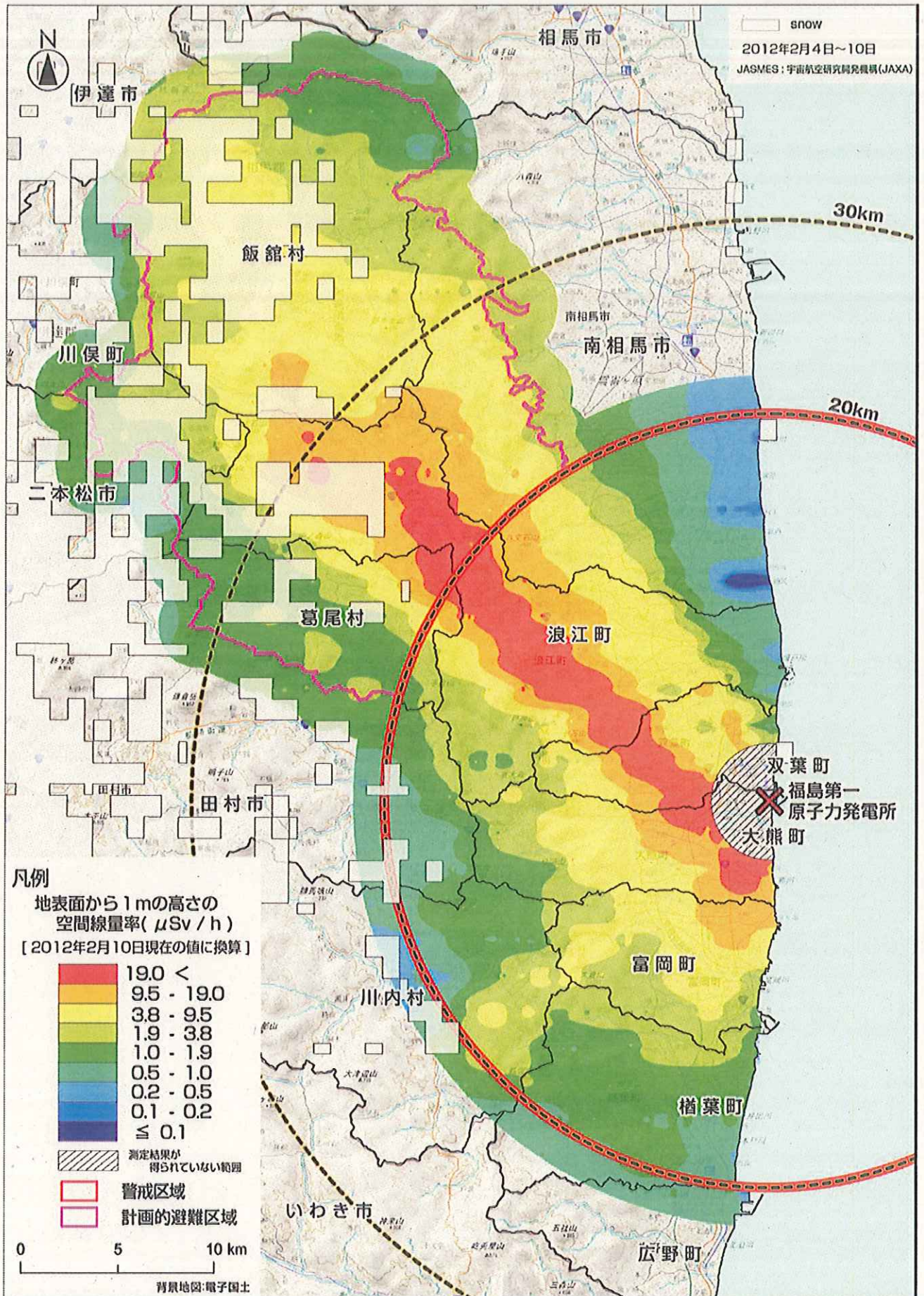
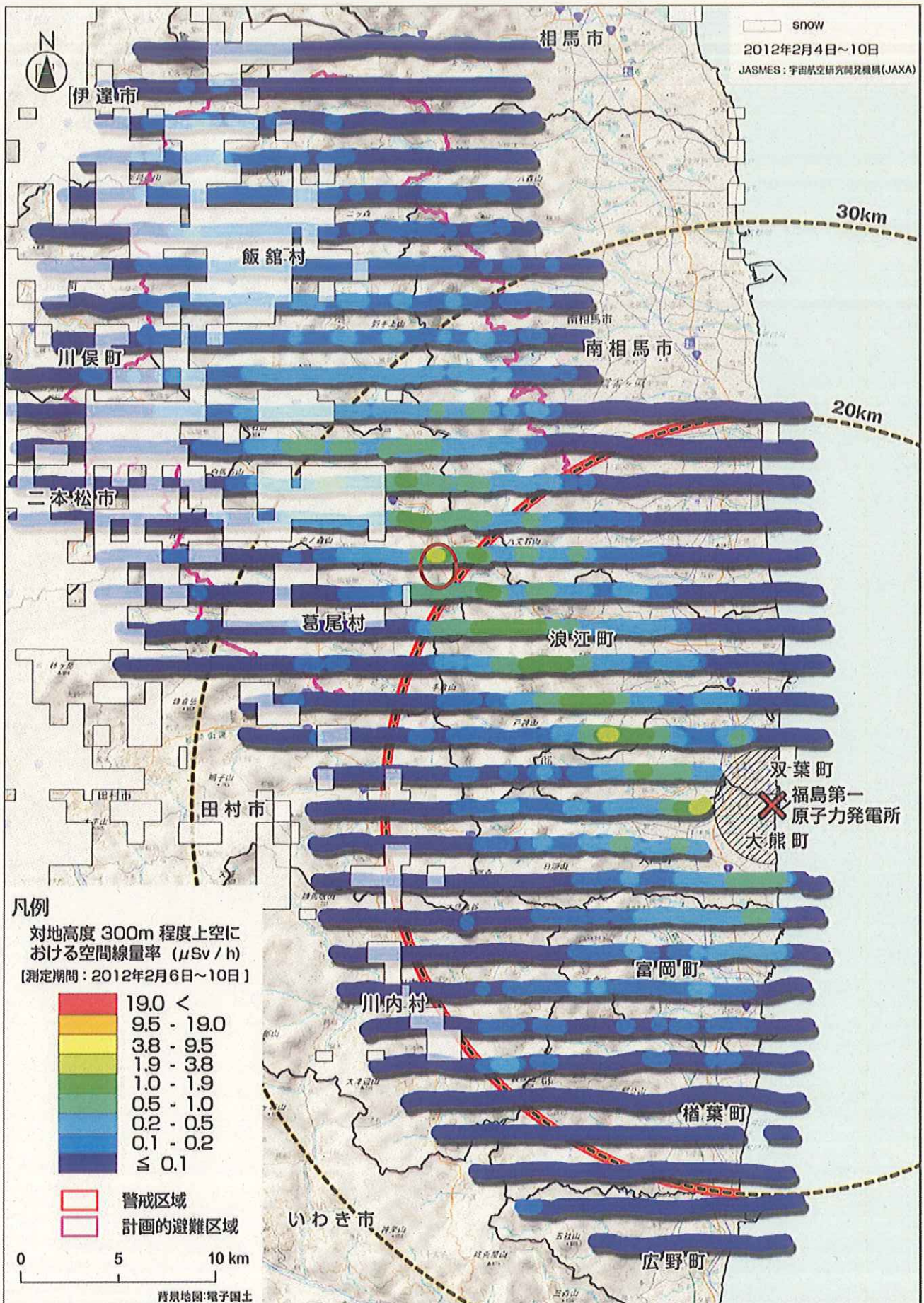


警戒区域及び計画的避難区域における航空機モニタリングの結果
 (警戒区域及び計画的避難区域における地表面から1m高さの空間線量率)



※本マップには天然核種による空間線量率が含まれている。
 ※実線で囲われた白色の領域は積雪のあった箇所を表しており、当該地域の地表面から1m高さの空間線量は、雪の遮蔽により、雪が無い時に比べて減少している可能性がある。

警戒区域及び計画的避難区域における航空機モニタリングの結果
 (警戒区域及び計画的避難区域上空(対地高度300m程度)における空間線量率)



※本モニタリングにおいて最高値が検出された箇所は、図中の茶色の丸で囲まれた箇所であり、対地高度が216mで空間線量率が $2.9 \mu\text{Sv/h}$ であった。また、本モニタリング範囲における上空の空間線量率の平均値は $0.16 \mu\text{Sv/h}$ であった。
 ※実線で囲われた白色の領域は積雪のあった箇所を表しており、当該地域の周辺の上空の空間線量率は、雪の遮蔽により、雪が無い時に比べて、減少している可能性がある。